





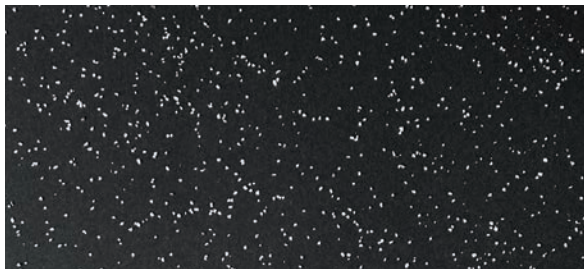
# 高品質な作物づくりのために、3つのお願い

大地を守る!

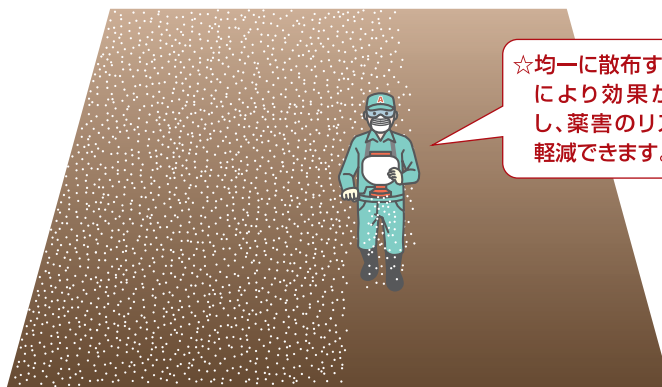
使用方法：**全面土壌混和**の場合

## CHECK 1 所定量を均一に散布してください。

- 有効成分を土壌中に分散させるためには、土壌全面に均一に散布することが重要です。



ネマトリンエース粒剤 20kg/10アール散布時の分布状況



☆均一に散布することにより効果が安定し、薬害のリスクを軽減できます。

## CHECK 2 十分に土壌を混和してください。

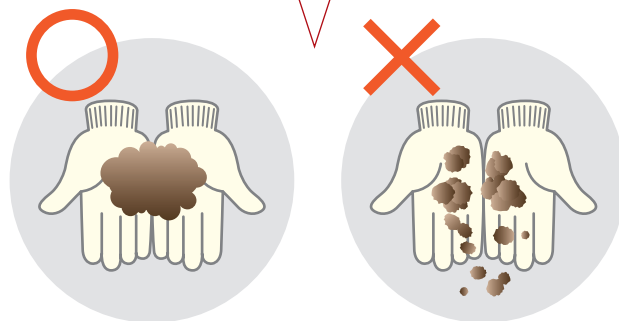
- 散布後、表層から20cm程度の深さまで、ムラがないよう丁寧に土壌と混和してください。
- 一般的に土壌中の線虫は地表面から10~20cmの層に多く分布しています。



☆丁寧な混和が線虫防除の効果を安定させます。  
 ☆可能であれば、2回の土壌混和をお勧めします。

- 混和時に土壌中の水分が多すぎると、混和ムラを起こす原因となりますのでご注意ください。

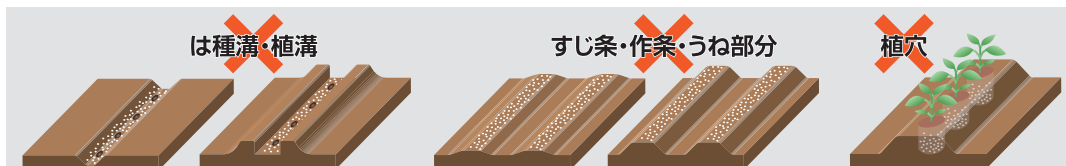
☆土壌を握って崩れない程度の水分量が目安です。  
 ☆作物の生育に好適な範囲で管理してください。



## CHECK 3 使用方法を守りましょう。

は種溝・植溝、すじ条・作条・うね部分や植穴処理などでは使用できません。

また、これらの処理方法による土壌混和もできません。(使用方法が「全面土壌混和」以外の作物※を除きます)



※使用方法が「全面土壌混和」以外の作物：  
 ●いちじく(樹冠下処理)  
 ●ごぼう(は種溝土壌混和)  
 ●らっきょう(植溝土壌混和)  
 ●かんしょ(全面土壌混和と作条土壌混和で使用可)

本印刷物は、2022年12月時点での知見に基づいて作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。※空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

